



報道機関の皆様へ

日本の森を守る地方銀行有志の会

地方銀行64行が加盟しております「日本の森を守る地方銀行有志の会」では、加盟各行が地元でおこなっております活動を、定期的にお知らせいたします。

北海道銀行「道銀の森」創設について

北海道銀行（頭取 塚八 義博）は、道民の森・神居尻地区（石狩郡当別町）に「道銀の森」を創設し、豊かな自然に恵まれた北海道を営業基盤とする金融機関として、次の世代のために森づくりを通した環境保全活動を本格的に開始しました。

「道銀の森」は、北海道が平成20年から開始した「水源の森づくり」事業のスキームを活用し、北海道と協働して5ヘクタールの敷地を毎年1ヘクタールずつ2,000本の植栽を行います。

この活動は、北海道銀行が発起行（現在は運営委員）の一員として設立した「日本の森を守る地方銀行有志の会」（地方銀行全64行が参加）と連携して活動を行うものです。

「道銀の森」創設に伴い、北海道銀行では役職員による「道銀フォレスト運動」を展開します。

“笑顔あふれる未来のためにこの恵みを次の世代に引き継いでいく”ため、札幌近郊56ヶ店と本部各部から「フォレスト・リーダー」を選抜し、北海道大学名誉教授の東三郎氏が考案したバイオブロック工法による植樹活動の推進と環境保全活動を積極的に行います。

記

1. 「道銀の森」創設の軌跡

(1) 「水源の森づくり」事業に関する覚書締結式

- ①実施日 : 平成21年7月31日（金）於：北海道庁知事会議室
- ②締結者 : 高橋はるみ北海道知事・塚八義博北海道銀行頭取
- ③内容 : 平成21年度から当初5年間の北海道と北海道銀行の役割・責務について

(2) 「道銀の森」創設式および第1回植樹式

- ①実施日 : 平成21年9月27日（日）於：道民の森・神居尻地区「水源の森」内
- ②参加者 : 北海道銀行役職員250名
- ③内容 : 植樹（2,000本）・看板除幕等・・・（下段写真）
※樹種：ミズナラ・ヤチダモ・シラカバ・アカエゾマツ等

2. 今後の活動予定

- ①道銀の森 : 毎年1ヘクタールに、植樹2,000本
- ②札幌市外店 : バイオブロック工法による森づくり活動（自治体・森づくりセンター等の協力）
- ③その他 : ・さっぽろライラックまつり（毎年5月開催）での苗木配付
※昭和50年から平成21年まで、累積95,000本を配付
・「日本の森を守る地方銀行有志の会」の運営委員として全国各地銀に森づくり活動の内容を紹介

以上



内容照会先

- 北海道銀行 広報CSR室 沼田 tel 011-233-1005
- 日本の森を守る地方銀行有志の会 事務局
（山陰合同銀行 地域振興部 東京駐在）
安田・池野 tel 03-3669-3289